

『二番目の街』 寸評

- ・金管楽器合奏に適した楽案です
- ・ブレスが自然にとれるように考えられている
- ・アーティキュレーションが楽想をより活かしている
- ・各楽器の音の動かしかたも無理がありません
- ・m.13-16はm.5-8と全くおなじではなく、あと一工夫できたらなおよかった

完成度をさらに上げるために

- ・TubaはBass Tromboneでもいいかも
- ・m.3, 7, 15 Trp.のスラーはこうしたらどうだろう 
- ・m3 b.3 TubaはF#にすると和声スッキリ
- ・m.7, 15 b.3-4 Horn増四度進行良くない
- ・m.9 b.2-3 Trp.とTubaが連続五度なるだけ避けたほうがよい 
- ・m.11 b.4-m.12 b.1 Trp.とTubaが連続八度
これはベースを変えて避けよう 
- ・m.11 b.3 Horn G#にしたらどうだろう
- ・m.4, 12 Tubaの記譜はつぎのように 
- ・m.12 b.4-m.13 b.1 HornとTubaが連続五度 
- ・m.12 b.4 Horn四分音符Aにして避ける
- ・m.11-12クレッシェンドは各段下部につけよう

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

よくできました。

特魔 勉